

市民意識調査・青少年アンケート実施に係る資料

1 近隣自治体の実施状況

no.	自治体 名称	調査名	実施年月	実施 期間	調査対象	配布数	回収数	回収率	人口規模 (調査時点)
1	三芳町	三芳町第5次総合計画の策定に向けた住民意識調査	平成30年 9月13日	22日 間	16歳以上の男女 2,000人	2,000	1104	55.2%	38,404人
2	ふじみ 野市	ふじみ野市最上位計画策定に向けた市民意識調査	平成28年 6月30日	26日 間	18歳以上の男女 2,500人	2,500	1194	47.8%	113,258人
3	新座市	第14回新座市民意識調査	平成30年 6月16日	31日 間	20歳以上の男女 6,000人	6,000	2,626	43.8%	165,599人
4	富士見 市	総合計画策定に関する市民意識調査	平成30年 7月4日	20日 間	18歳以上の男女 3,000人	3,000	1,254	41.8%	111,079人
5	朝霞市	青少年アンケート	平成25年 10月15日	21日 間	12歳以上17歳 以下の男女 1,000人	1,000	364	36.4%	132,263人
6	志木市	第五次志木市総合振興計画の策定に向けた市民意識調査	平成26年 8月31日	20日 間	20歳以上の男女 3,121人	3,121	1,119	35.9%	73,402人
7	和光市	第四次和光市総合振興計画基本構想の中間見直しに向けた市民意識調査	平成27年 5月1日	15日 間	18歳以上の男女 2,000人	2,000	647	32.4%	80,089人
8	朝霞市	市民意識調査	平成25年 10月15日	21日 間	18歳以上の男女 3,000人	3,000	943	31.4%	132,263人
9	志木市	第五次志木市総合振興計画の策定に向けた青少年アンケート	平成26年 8月31日	20日 間	13歳以上19歳 以下の男女 1,000人	1,000	154	15.4%	73,402人
平均						2,625	1,045	37.8%	

2 回収率向上に向けた取組

督促状を出すといった費用のかかる取組もありますが、広報の活用によって通知機会を増やす、市長からの依頼文を見直すなど、比較的実行が容易で効果が期待できる方法から順に取り組みます。

- ・ 体裁面の工夫（設問数、余白の調整、デザイン）
- ・ 市長からの依頼文（挨拶）の見直し
- ・ 市広報・HPでの告知（通知の機会を増やす）
- ・ 十分な回答期間の確保（土日を2回挟む）
- ・ 繁忙期・長期休暇がある日程の回避
- ・ 督促状（費用がかかる）